

(令和7年度) 花と緑の標語コンクール入賞作品

最優秀賞

みずやりは おはなとかいわ たのしむじかん

氷見市立上庄小学校1年

栗屋 太陽

優秀賞

道端に 小さい命 凛と咲く
あさがおと いっしょにのびる ほくのゆめ
朝日浴び 元気をくれる 花の道

入善町立入善中学校3年
氷見市立上庄小学校1年
富山市立水橋中学校2年

幅下 奈津
堂田 祥矢
武田 陸真

優良賞

ばあちゃんが そだてた花に 「行ってきます」
育てよう 小さなこの手に 緑の未来
すずしいな てんねんクーラー 森の中
下校中 道ばたの花に はげまされ
通学路 さいてる花で わかる季節
花ひらき 自然とひらく 心のとびら

朝日町立さみさと小学校3年 米丘 虎之介
朝日町立さみさと小学校4年 永井 ひかる
氷見市立比美乃江小学校4年 椿原 和香
氷見市立朝日丘小学校5年 布施 翔貴
氷見市立比美乃江小学校5年 岩上 楓真
小矢部市立大谷中学校3年 荒木 さくら

佳作

小さな手で みどりをそだてて みらいをつくる
ひまわりは わたしの中の 元気になるし
まちじゅうに 花と緑の オークストラ
すてきだな 花のさく町 笑顔のさく町
花たちが あいさつうんどう おでむかえ
小さな芽 育ててつなぐ 豊かな未来
小さな花も 共に生きる 明るい未来
花植えて みんなに笑顔の 花がさく
草花に 元気をもらった 帰り道
登下校 笑顔あふれる 花の道
花が咲き 笑顔咲くこの 街が好き
四季の花 心安らぐ 地域の花壇

氷見市立十二町小学校2年 中山 翔太
氷見市立十二町小学校2年 山本 恵舞
氷見市立上庄小学校3年 栗屋 朝陽
朝日町立さみさと小学校4年 野末 朋実
朝日町立あさひ野小学校4年 上不 琉聖
朝日町立さみさと小学校6年 酒井 楓
氷見市立朝日丘小学校6年 屋敷 奈緒
氷見市立比美乃江小学校6年 竹 葵唯
入善町立入善中学校1年 角屋 縁
富山市立水橋中学校2年 岩田 莉亜
富山市立水橋中学校2年 武石 瑠花
射水市立新湊南部中学校2年 田畑 美桜

総評

寄せられた多くの作品から、人々に安らぎや元気をあたえてくれる花や緑の魅力が読む人の心に届きます。豊かな発想や言葉の響きなど小中学生のみずみずしい感覚にも驚きます。

これからも自然や人の心の動きなどをよく見つめ、感じたことを表現してみましょう。メモをしたり口にしたたりしてみると、思いがはっきりしてきます。自分が周囲の人やものから様々な支えられていることに気付くことができます。

そのことは、自分が前に進む大きな力になってくれます。



最優秀賞評

氷見市立上庄小学校1年栗屋太陽さんの作品は、水やりの中で一本一本の花の変化を目ざとく見つけ、その成長を認め励ますように声を掛ける様子が目に浮かびます。花もその願いにこたえてくれるに違いありません。

上手に花や野菜を育てる人は声掛けをよくすると言われます。楽しんで世話をしていることが読み手に伝わってきて、ほのぼのとした気持ちにしてくれます。

(審査委員長 山本 晶)